

学習課題

環境に配慮したライフスタイルをめざそう

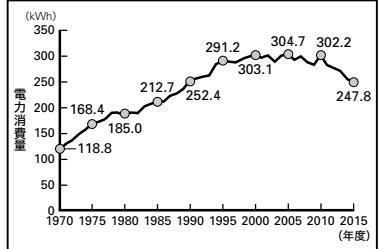
年 組 番 名

1. 資料Aを見て、1世帯当たりの電気使用量は50年間にどのように変化しているだろうか。変化した理由を考えよう。

(記入例)

- ・50年前と比べて使用量が2倍に増えている。ライフスタイルが変化したから。
- ・電気使用量が増えたのは、電気製品の種類が増えたり、大型化されたりしたから。

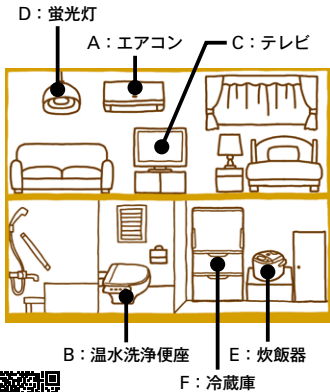
◎資料A 1世帯1か月あたりの電力消費量の推移



2. 下のイラストを見て考えよう。

- ① A～Fではどんな省エネ方法ができそうか、考えて書こう。
- ②その方法により、年間どれくらい省エネできるだろう。

資料を見て確認しよう。



	①できそうな省エネ方法	省エネ量 (円)
A	・ エアコンのフィルターを掃除する。 ・ 設定温度を高く(低く)する →暖房は20℃に設定する。	約860円 約1430円
B	・ トイレの便座の温度を低めに設定する。 ・ トイレの便座のふたを閉める。	約710円 約940円
C	・ テレビのほこりを取って輝度を落とす。 ・ 見ないときはテレビを消す。	約730円 約450円
D	・ 電球をLEDに変える。 (数字は白熱電球からの変更) ・ こまめに電気を消す。 (数字は白熱電球の量)	約2430円 約530円
E	・ 炊飯器の保温をやめる。 ・ 使っていないときにはプラグを抜く。	約840円
F	・ 冷蔵庫を壁から離す。 ・ 設定温度を強から中にする。 ・ 冷蔵庫に詰め込みすぎない。	約1220円 約1670円 約1180円
その他	・ 電気カーペットを強から中にする。 ・ 食洗器はまとめて洗いにする。 ・ 洗濯物を自然乾燥してから乾燥機にかける。	約5020円 約16990円 約10650円



(資料)
経済産業省 資源エネルギー庁
家庭向け省エネ関連情報「無理のない省エネ節約」

3. 省エネの効果は節約だけだろうか。考えてみよう。

(記入例)

- ・エアコンやテレビを掃除することは、環境にも、健康にもよい。
- ・エネルギー資源をむだに使わず、有効に活用することができる。
- ・エネルギーを安定供給することができる。
- ・地球温暖化を防止できる。
- ・SDGs：7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」や11「住み続けられるまちづくりを」につながる。

4. これからの生活の中で実践していきたいことはどんなことだろう。

(記入例)

- ・ちょっとしたことで省エネになる。電気や家電製品の使い方を見直して、工夫したい。
- ・他にどんな方法があるのか調べてみたい。
- ・健康を害するような省エネをするのではなく、使い方を上手に工夫したい。